

各位

井関農機株式会社

23年3月期 第3四半期連結業績 補足資料

(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

1. 連結第3四半期損益

(億円：%)

	22/3期 第3四半期 累計実績	23/3期 第3四半期 累計実績	増 減		23/3期 第3四半期 累計計画	計画比 増減
			金額	率		
売上高	1,079	1,121	+ 42	+ 3.9	1,120	+ 1
国内	963	984	+ 21	+ 2.2	983	+ 1
海外	116	137	+ 21	+18.5	137	0
売上総利益	357	350	△ 7	△ 2.0	354	△ 4
粗利率	33.1%	31.2%	△1.9%	-	31.6%	△0.4%
販管費	313	321	+ 8	+ 2.4	322	△ 1
営業利益	44	29	△ 15	△33.7	32	△ 3
金融収支	△ 8	△ 7	+ 1	-	△ 7	0
他営業外	3	0	△ 3	-	△ 1	+ 1
経常利益	39	22	△ 17	△43.7	24	△ 2
特別利益	0	0	0	-	1	△ 1
特別損失	△ 2	△ 7	△ 5	-	△11	+ 4
税 前 利 益	37	15	△ 22	△59.1	14	+ 1
税, 税調整額他	△10	△ 9	+ 1	-	△10	+ 1
四半期純利益	27	6	△ 21	△76.6	4	+ 2

1) 前年同期比

(1) 売上高:前年同期比 42 億円増収の 1,121 億円(+3.9%)

- ・国内売上高は、前年実施された緊急機械リース支援事業に係る1～3月の売上等が寄与し(国内連結販売会社の第1四半期は、1～3月)、農業機械で9億円、部品・作業機で13億円それぞれ増収となったこと等により全体で21億円(+2.2%)増収の984億円。
- ・海外売上高は、北米はOEM先の在庫調整が一巡したことによる受注の回復等により、18億円の増収。欧州は5億円の増収。一方アジアはウォン安による韓国向け田植機の減少により3億円の減収。中国は、田植機は増加したもののコンバインが減少し、1億円の減収。オセアニア他は1億円の増収となり、全体で21億円(+18.5%)増収の137億円。

(2) 営業利益：前年同期比△15 億円減益の 29 億円 (△33.7%)

経常利益：前年同期比△17 億円減益の 22 億円 (△43.7%)

- ・営業利益は、増収による粗利増加があったものの、米ドル・ユーロ安による海外売上高の目減り、資材値上りや人件費等の固定費増加などによる採算悪化、人件費や海外売上増加に伴う物流費等の販売管理費増加により 15 億円減益の 29 億円。
- ・経常利益は、為替差損 4 億円の計上等により、17 億円減益の 22 億円。

(3) 四半期純利益：前年同期比△21 億円減益の 6 億円 (△76.6%)

- ・四半期純利益は、主に資産除去債務に係る会計基準適用に伴う過年度費用 2 億円、株式市場低迷による投資有価証券評価損 3 億円等の特別損失増加により、21 億円減益の 6 億円。

2) 計画比増減

(1) 売上高：+1 億円

- ・売上高は、国内海外ともに概ね予想通り。

(2) 営業利益：△3 億円減少 経常利益：△2 億円減少

- ・営業利益は、粗利率の悪化等により 3 億円減少。
- ・経常利益は、営業外収支が 1 億円改善し、2 億円減少。

(3) 四半期純利益：+2 億円

- ・四半期純利益は、投資有価証券評価損の減少 3 億円等により 2 億円増加。

(売上内訳)

(億円)

	22/3 期 第 3 四半期 累計	23/3 期 第 3 四半期 累計	増減	23/3 期 第 3 四半期 累計計画	計画比 増減
農業機械	481	490	+ 9	490	0
作業機・部品	230	243	+13	243	0
施設工事	65	62	△ 3	62	0
その他農業関連	186	188	+ 2	187	+ 1
農業関連事業計	962	983	+21	982	+ 1
その他事業	1	1	0	1	0
国内計	963	984	+21	983	+ 1
北 米	24	42	+18	42	0
欧 州	38	43	+ 5	43	0
アジア	9	6	△ 3	5	+ 1
中 国	30	29	△ 1	30	△ 1
豪州他	2	3	+ 1	3	0
製品 計	103	123	+20	123	0
補修部品	7	8	+ 1	7	+ 1
その他	6	6	0	7	△ 1
海外計	116	137	+21	137	0
合 計	1,079	1,121	+42	1,120	+ 1

2. 平成 23 年 3 月期 通期業績予想の修正

- 平成 22 年 11 月 11 日に公表した平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正しました。

平成 23 年 3 月期通期業績予想

【連結】

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		22/3 期 通期実績	前期比 増減
			金額	率		
売 上 高	1,510	1,475	△35	△2.3%	1,493	△18
営 業 利 益	35	27	△ 8	△22.9%	45	△18
経 常 利 益	23	17	△ 6	△26.1%	36	△19
当期純利益	1	2	+ 1	+100.0%	23	△21

(修正の理由)

1) 売上高：△35 億円減額の 1,475 億円

- 国内売上高については、販売会社の第 4 四半期(10～12 月)売上の計画比減少を踏まえ、△25 億円減額。
- 海外売上高は、これまで好調に推移していた北米、欧州からの受注について、先行きの減速懸念、韓国等の減少を織り込み、△10 億円減額。

2) 営業利益：△8 億円減額の 27 億円

- 通期売上高減少に伴う粗利益の減少、採算悪化に対し、販売管理費削減を織り込み、△8 億円減額。

3) 経常利益：△6 億円減額の 17 億円

- 金融収支の改善など、営業外収支の好転見通しを織り込み、△6 億円減額。

4) 当期純利益：+1 億円増額の 2 億円

- 前回業績予想時には投資有価証券評価損 7 億円の発生を予想していましたが、足元の株価の状況から減損計上回避の見込みを織り込み、1 億円上方修正。

* 第 4 四半期の想定為替レートは対米ドルは 80 円、対ユーロは 110 円(変更なし)。

【個別】

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		22/3 期 通期実績	前期比 増減
			金額	率		
売 上 高	910	907	△ 3	△ 0.3%	909	△ 2
営 業 利 益	2	△ 1	△ 3	-	12	△13
経 常 利 益	4	7	+ 3	+75.0%	15	△ 8
当期純利益	△ 6	3	+ 9	-	16	△13

(修正の理由)

- 第 3 四半期の業績を踏まえ、売上高と営業利益を下方修正。
- 経常利益は、関係会社からの配当収入、当期純利益は、投資有価証券評価損の計上回避見込みを織り込み、それぞれ上方修正。

以 上